

事務連絡  
令和3年10月21日

各 { 都道府県  
保健所設置市  
特別区 } 衛生主管(部)局 御中

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部

### 新型コロナウイルスの消毒・除菌方法について

新型コロナウイルスの消毒・除菌方法については、「独立行政法人製品評価技術基盤機構」(NITE)において有効性の評価が行われており、当該結果を含め、現在の知見を経済産業省、消費者庁とともにホームページにおいて周知しているところです。

近時、次亜塩素酸水を空間噴霧して使用することについて問合せが多く寄せられているところ、今般下記のとおりとりまとめた上、別添のとおりQ&Aとしてお示ししますので、内容について御了知の上、貴管内の関係機関に対して周知くださるようお願いいたします。

### 記

厚生労働省・経済産業省・消費者庁特設ページ「新型コロナウイルスの消毒・除菌方法について」の「5. (補論) 空間噴霧について」<sup>1</sup>の【参考情報3】において、「消毒効果を有する濃度の次亜塩素酸水を吸い込むことは、推奨できません。」と記載しております。

これは、消毒剤や、その他ウイルスの量を減少させる物質を空間噴霧して使用することは、眼や皮膚への付着や吸入による健康影響のおそれがあることから推奨しない、という趣旨ですので、個々の製品の使用に当たっては、その安全性情報や使用上の注意事項等を守って適切に使用してください。

なお、同ホームページの「5. (補論) 空間噴霧について」における「消毒剤や、その他ウイルスの量を減少させる物質」に該当する製品が、健康影響のおそれがあるものかどうかについては、各製品の安全性情報や使用上の注意事項等を確認いただき、消費者に御判断いただくものと考えております。

<sup>1</sup> 新型コロナウイルスの消毒・除菌方法について (厚生労働省・経済産業省・消費者庁特設ページ) 5. (補論) 空間噴霧について

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/syoudoku\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/syoudoku_00001.html)

## 新型コロナウイルスの感染に関するオレアの見解

新型コロナウイルス（COVID-19）の全国的な拡大が続き、国内で新たに20万9694人（令和4年7月27日付）の感染者が報告され、本年2月17日以来で過去最多となった10万4千人を超えました。

政府分科会は感染経路については、エアロゾル（空気感染）である、感染者の咳、唾液の飛沫、家の中では換気扇を回す事を進めています。また、新型コロナウイルスの生存期間は段ボールで24時間・プラスチック、ステンレスで3日・紙幣、4日・サージカルマスクでは7, 8日間、実際にはそれ以上の感染力を持っている期間は検査不明との事です、厚生労働省新型コロナウイルスの感染症対策推進本部（別紙添付）では空間噴霧については「消毒剤や、その他ウイルスの量を減少させる物質」に該当する製品が、健康影響の恐れがあるものかどうかについては、各製品の安全情報や使用上の注意事項等を確認頂き、消費者にご判断いただくものと考えております。各都道府県衛生主管局に令和3年10月21日に通達を出して居ります。

オレア・アスファ水のエビデンス（25類）を取得していますが、中でも変異原性試験及び培養細胞を用いたコロニー形成阻害試験（突然引き起こす人、医療機械・器具に対して起こす物理的、化学的、生物学的な遺伝子突然変異を検出する方法、染色体異常を検出する方法、突然変異の初期化であるDNA損傷を検出する方法の試験を行っています。この法律は平成7年薬機法第99号）我が国では医薬品「薬機法」・食品添加物「食品衛生法」・農薬・農薬取締法化学物質を扱う作業従事者の健康確保・「労働安全衛生法」に関わる製品（医薬品・医薬部外品）のエビデンスは安全性担保として必須である。

★好中球は、人間の体内で白血球の45～75%を占め強い食能能力を持ち、細菌・ウイルス・真菌感染症から体を守る主要な防護機構となっています。好中球に取り込まれた細胞はNADPHオキシダーゼによって酸素から合成されたスーパーオキシダーゼによる攻撃を受ける。更にスーパーオキシダーゼは迅速に水と過酸化水素に不均化反応を起こす。生成した過酸化水素は、ミエロペルオキシダーゼと反応して塩素イオンの酸化を可能にする。これにより塩素イオンは次亜塩素酸と成り細菌・ウイルスを攻撃する。活性酸素の一種である過酸化水素を塩素イオンと反応する事で次亜塩素酸を作り出す。正しく、「殺菌作用」の人間自身の防御策である。

★島根県、雲南市市立保育園で消毒用アルコールを手指に付けたところをなめて5歳女児、意識を失い救急搬送（急性アルコール中毒）又、子供の目に入る事故も増加しています。

2022年7月28日

東京都新宿区高田馬場3-28-2・紺青ビル201  
株式会社オレア 代表取締役 迎 日出丸

